

企業向けセミナー

受講  
無料

# 認知症とともに働く

## ～従業員やその家族が「認知症」と診断されたら、どうしますか？～

日本では高齢化に伴い、認知症の人の数が増加しています。働く人にとって家族が「認知症」と診断されれば、仕事と介護の両立が困難になります。また、認知症は一般的に高齢者に多い病気ですが、誰でもなる可能性があり、65歳未満で発症した場合、「若年性認知症」とされます。この場合、現役で仕事をしている人も多く、もの忘れなどにより仕事に影響が出ると考えられます。

今回のセミナーをとおして、従業員やその家族が認知症になった際、仕事を続けていくための方法や活用できる社会資源などについて、一緒に学びませんか？

日時 令和元年 11月1日(金) 13:00～16:00(受付 12:30～)(予定)

会場 石川県地場産業振興センター 新館2階 第10研修室  
金沢市鞍月2丁目20番地 ☎(076)267-1001

対象 企業の総務・人事担当者や健康管理担当者、産業保健総合支援センター、社会保険労務士、障害者就業・生活支援センター、地域障害者職業センター、地域包括支援センター、認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター等

定員 90名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

\*受講定員をオーバーした場合のみご連絡いたします。

### スケジュール

13:00～13:05 ▶開会あいさつ

13:05～14:20 ▶基調講演 「認知症とともに働く ～認知症の基礎と両立支援～」

石川産業保健総合支援センター 所長 小山 善子氏

14:20～14:35 ▶休憩

14:35～15:55 ▶実践報告①

「認知症とともに働く ～認知症の人と介護家族を支えるための社会資源～」

石川県立高松病院 若年性認知症支援コーディネーター 湯浅 加奈子氏

実践報告②

「認知症とともに働く ～若年性認知症の従業員への就労継続支援の実際～」

愛知県若年性認知症支援コーディネーター 山口 喜樹

15:55～16:00 ▶閉会あいさつ、アンケート記入

お申込みは裏面にて

主催 社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

共催 石川県・富山県

※認知症介護研究・研修大府センターは、研究・研修相談事業等を通じて「若年性認知症」の人の支援に取り組んでいます  
※令和元年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業として実施します